

平成 28 年度排出源モニタリング結果

別紙 2 - 1

○北九州 PCB 処理事業所 (平成 29 年 3 月 21 日現在)

要素	調査項目	結果	管理目標値他	規制値 (参考)	頻度 (モニタリング計画) *4
排気 (I 期)	PCB	洗浄系*1 最大値 0.00048mg/Nm ³ 最小値 不検出*2	0.005mg/Nm ³ 以下	—	年 4 回
		液処理系 最大値 0.000042 mg/Nm ³ 最小値 不検出*2			
		その他 最大値 0.000092mg/Nm ³ 最小値 不検出*2			
ダイオキシン類	洗浄系*1 最大値 0.0092 ng-TEQ/Nm ³ 最小値 0.0000098 "	0.08ng-TEQ/Nm ³ 以下	0.1ng-TEQ/Nm ³ 以下	年 2 回	
	液処理系 最大値 0.0015 "				
	その他 最大値 0.000031 " 最小値 0.00000039 "				
ベンゼン	液処理系 最大値 不検出(<1 mg/ Nm ³) 最小値 不検出(<1 mg/ Nm ³)	45mg/Nm ³ 以下	—	年 2 回	
排気 (II 期)	PCB	前処理系 最大値 0.0015 mg/ Nm ³ 最小値 不検出*2	0.005mg/Nm ³ 以下	—	年 4 回
		液処理系 最大値 0.0000023 mg/ Nm ³ 最小値 不検出*2			
		プラズマ系 不検出*2			
		その他 不検出*2			
ダイオキシン類	前処理系 最大値 0.0027 ng-TEQ/ Nm ³ 最小値 0 "	0.08ng-TEQ/Nm ³ 以下	0.1ng-TEQ/Nm ³ 以下	年 2 回	
	液処理系 最大値 0.0011 "				
	プラズマ系 最大値 0.0000032 " 最小値 0.00000051 "				
	その他 最大値 0.0010 " 最小値 0.00000051 "				
ベンゼン	前処理系 不検出(<1 mg/ N m ³) 液処理系 不検出(<1 mg/ N m ³)	45mg/Nm ³ 以下	—	年 2 回	
硫黄酸化物他	プラズマ系 硫黄酸化物 不検出 窒素酸化物 最大値 68ppm 最小値 52ppm 塩化水素 12 ppm ばいじん 不検出 (<0.001g/Nm ³)	K 値 0.5 以下 150 ppm 以下 100 ppm 以下 0.01g/Nm ³	K 値 1.75 250 ppm 250 ppm 0.15 g/Nm ³	年 2 回	
排水*5	PCB	不検出(<0.0005mg/l)	0.003mg/l 以下	0.003mg/l 以下	年 2 回
雨水	PCB	不検出(<0.0005mg/l)	0.003mg/l 以下	0.003mg/l 以下	年 1 回
排水	ダイオキシン類	1.6pg-TEQ/l	10pg-TEQ/l 以下	10pg-TEQ/l 以下	年 1 回
悪臭	アセトアルデヒド	不検出(<0.005ppm)	0.05ppm 以下	0.05ppm 以下	年 1 回
〔敷地境界〕	トルエン	不検出(<1 ppm)	10ppm 以下	10ppm 以下	年 1 回
	キシレン	不検出(<0.1ppm)	1ppm 以下	1ppm 以下	年 1 回
騒音	騒音レベル	最大 60dB (夜間最大 61dB)	70dB (夜間 65dB)以下	70dB (夜間 65dB)以下	年 1 回

(注) *1: 洗浄系とは 1 期施設洗浄工程における局所排気及び機器排気、分解系とは液処理系排気、前処理系とは 2 期施設前処理設備及び分離施設における局所排気及び機器排気、その他とは作業場及び分析室の換気を意味する。

*2: 検出限界値は 0.00001mg/Nm³

- * 3 : 予測値は、生活環境影響調査(平成 14 年 10 月及び平成 19 年 3 月)の予測値
- * 4 : ベンゼン協定値超過による施設停止のため、計画回数を実施していない項目がある。
- * 5 : 処理工程からの排水は生じない。

○豊田 PCB 処理事業所 (平成 28 年 4 月～平成 28 年 10 月末現在)

要素	調査項目	結果 (最大値等)	管理目標値等	規制値 (参考)
排気	PCB	1～4系 不検出 (<0.001mg/m ³ N) 5系 不検出 (<0.001mg/m ³ N) 6系 不検出 (<0.001mg/m ³ N)	0.01mg/m ³ N	—
	ダイオキシン類	1～4系 0.000052ng-TEQ/m ³ N 5系 0.0000020ng-TEQ/m ³ N 6系 0.00000015ng-TEQ/m ³ N	0.1ng-TEQ/m ³ N	—
	ベンゼン	1～4系 不検出(<0.5mg/m ³ N) 3-2系 不検出(<0.5mg/m ³ N)	50mg/m ³ N	—
排水	PCB	不検出(<0.0005mg/L)	0.0005mg/L 未満	0.003mg/L
	ダイオキシン類	0.016pg-TEQ/L	5pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
騒音	騒音レベル	65dB (夜間 65dB)	70dB(A) (夜間 65dB(A))	75dB(A) (夜間 70dB(A))
振動	振動レベル	31dB (夜間 36dB)	70dB (夜間 65dB)	75dB (夜間 70dB)
悪臭	アセトアルデヒド	0.032ppm	0.05ppm	—
	トルエン	不検出(<0.9ppm)	10ppm	—
	キシレン	不検出(<0.1ppm)	1ppm	—

○東京 PCB 処理事業所 (測定期間：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)

要素	調査項目	結果 (期間中の最大値)	自主管理目標値	規制値 (参考)	測定頻度(モニタリング計画上)
大気 (排気)	PCB	系統 1 0.0005mg/Nm ³ 未満 系統 2 0.0007mg/Nm ³	0.01mg/Nm ³ 以下	—	月 1 回
	ダイオキシン類	系統 1 0.32pg-TEQ/m ³ 系統 2 18pg-TEQ/m ³	100pg-TEQ/m ³ 以下	—	年 2 回*1
	I P A	0.4ppm	40ppm 以下	—	年 2 回
大気 (換気)	PCB	系統 1 0.00057mg/Nm ³ 系統 2 0.00011mg/Nm ³	0.001mg/Nm ³ 以下	—	月 1 回
	ダイオキシン類	系統 1 0.083pg-TEQ/m ³ 系統 2 0.37pg-TEQ/m ³	5pg-TEQ/m ³ 以下	—	年 2 回*1
排水	PCB	不検出	0.0015mg/l 以下	0.003mg/l 以下	月 1 回
	ダイオキシン類	0.020pg-TEQ/l	5pg-TEQ/l 以下	10pg-TEQ/l 以下	年 2 回
	全窒素	9.9mg/l	120mg/l 未満	120mg/l 以下	月 1 回
	n-ヘキサン抽出物質	不検出	5mg/l 以下	5mg/l 以下	月 1 回
	全燐	0.12mg/l	16mg/l 未満	16mg/l 以下	年 2 回*2
	pH	8.2 - 8.4	5 を越え 9 未満	5 を越え 9 未満	月 1 回
	S S	9mg/l	600mg/l 未満	600mg/l 以下	月 1 回
	B O D	2.2mg/l	600mg/l 未満	600mg/l 以下	月 1 回
雨水	亜鉛	0.37mg/l	2mg/l 以下	2mg/l 以下	随時
	PCB	雨水柵 No. 3 不検出	0.0015mg/l 以下	0.003mg/l 以下	年 1 回*3

要素	調査項目	結果（期間中の最大値）	自主管理目標値	規制値（参考）	測定頻度（モニタリング計画）
		雨水柵 No.6 不検出 雨水柵 No.11 不検出			
	ダイオキシン類	雨水柵 No.3 0.76pg-TEQ/l 雨水柵 No.6 0.28pg-TEQ/l 雨水柵 No.11 2.1pg-TEQ/l	5pg-TEQ/l 以下	10pg-TEQ/l以下	年1回*3

*1 環境保全協定書における測定頻度は年2回。現在は自主測定として4回実施している。

*2 環境保全協定書における測定頻度は年2回。燐入り PCB を今後処理するに当たってのベースデータとするため、今年度より自主測定を毎月実施している。

*3 環境保全協定書における測定頻度は年1回。現在は自主測定として2回実施している。

○大阪 PCB 処理事業所（測定期間：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）

調査項目	棟名	系統	結果（最大値等）	自主管理目標値*	規制値（参考）	
排気	PCB	西棟	洗浄・蒸留	0.000039mg/m ³ N	0.01 mg/m ³ N	—
			真空加熱分離	0.00013mg/m ³ N		
			換気	0.00053mg/m ³ N		
		東棟	液処理	0.0077mg/m ³ N		
			換気	0.00025mg/m ³ N		
			ダイオキシン類	西棟		
	真空加熱分離	0.000020ng-TEQ/m ³ N				
	換気	0.000092ng-TEQ/m ³ N				
	東棟	液処理		0.038ng-TEQ/m ³ N		
		換気		0.0016ng-TEQ/m ³ N		
		塩化水素		西棟	蒸留	0.2ppm
	東棟		液処理	<0.1ppm		
	ベンゼン	西棟	蒸留	<0.05mg/m ³ N	0.35 mg/m ³ N	—
			真空加熱分離	<0.05mg/m ³ N		
		東棟	液処理	<0.05mg/m ³ N		
	アセトアルデヒド	西棟	真空加熱分離	<0.01ppm	0.1 ppm	—
	トルエン	西棟	真空加熱分離	<0.05ppm	0.1 ppm	—
	臭気排出強度	西棟	真空加熱分離	1900Nm ³ /min	25×10 ⁶ Nm ³ /min (維持管理値*)	25×10 ⁶ Nm ³ /min
窒素酸化物	西棟	ボイラー	50ppm	60 ppm	150 ppm (O ₂ 5%換算値)	
	東棟		33ppm			
ばいじん	西棟		<0.003g/m ³ N	Trace	0.05g/m ³ N (O ₂ 5%換算値)	
	東棟		<0.003g/m ³ N			
雨水排水	PCB		東西棟	<0.0005mg/L	0.0005 mg/L	0.003mg/l
	ダイオキシン類		東西棟	1.6pg-TEQ/L	5 pg-TEQ/L	10pg-TEQ/l

調査項目	棟名	時間帯	結果（最大値等）	維持管理値*	規制値（参考）	
敷地境界	騒音レベル	東西棟	朝	58	60	60
			昼間	61	65	65
			夕	59	60	60
			夜間	54	55	55
振動レベル	東西棟	昼間	31	65	65	
		夜間	28	60	60	

臭気指数	東西棟		<10	10	10
アセトアルデヒド	東西棟		<0.002 ppm	0.05 ppm	0.05 ppm
トルエン	東西棟		<0.9 ppm	10 ppm	10 ppm

* : 自主管理目標値は、達成に努める数値。維持管理値は、超過した場合に市へただちに報告する数値。

○北海道 PCB 処理事業所 (JESCO 実施分・平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)

要素	調査項目	結果 (年間最大値等) (()内は日間平均の最大値)	管理目標値等 (()内は日間平均)	規制値 (参考)	今年度 測定頻度		
排気	当初	PCB	第 1 系統	0.0000093mg/m ³ N	0.01mg/m ³ N	-	年 4 回
			第 2 系統	0.00000032mg/m ³ N			
			第 3-1 系統	0.00000037mg/m ³ N			
			第 3-2 系統	0.0000014mg/m ³ N			
			第 3-3 系統	0.000013mg/m ³ N			
			換気空調設備	0.0000073mg/m ³ N			
			分析設備	0.00000039mg/m ³ N			
		ダイオキシン類	第 1 系統	0.00010ng-TEQ/m ³ N	0.1ng-TEQ/m ³ N	0.1ng-TEQ/m ³ N	年 4 回
			第 2 系統	0.00000024ng-TEQ/m ³ N			
			第 3-1 系統	0.00000027ng-TEQ/m ³ N			
			第 3-2 系統	0.00000042ng-TEQ/m ³ N			
			第 3-3 系統	0.00014ng-TEQ/m ³ N			
			換気空調設備	0.0000036ng-TEQ/m ³ N			
			分析設備	0.00000025ng-TEQ/m ³ N			
	ベンゼン	第 3-2 系統	< 0.2mg/m ³ N	50mg/m ³ N 以下	50mg/m ³ N 以下	年 4 回	
		第 3-3 系統	< 0.2mg/m ³ N				
	ばいじん		0.001 g/m ³ N	0.25g/m ³ N	0.25g/m ³ N	年 2 回	
	硫黄酸化物	熱媒ボイラー	1.6 m ³ N/h	4.92 m ³ N/h	K 値 : 4.5		
	窒素酸化物		86 ppm	142ppm	150ppm		
	ばいじん		0.004 g/m ³ N	0.3g/m ³ N	0.3g/m ³ N		
	硫黄酸化物	温水ボイラー	0.22 m ³ N/h	0.86 m ³ N/h	K 値 : 4.5		
	窒素酸化物		67 ppm	73ppm	180ppm		
	増設	PCB	No.1 プラズマ炉	0.0000017mg/m ³ N	0.01mg/m ³ N	-	年 4 回
			NO.2 プラズマ炉	0.0000029mg/m ³ N			
			換気空調設備	0.00000026mg/m ³ N			
			分析設備	0.00000015 mg/m ³ N			
		ダイオキシン類	No.1 プラズマ炉	0.0021 ng-TEQ/m ³ N	0.1ng-TEQ/m ³ N	0.1ng-TEQ/m ³ N	
NO.2 プラズマ炉			0.0029 ng-TEQ/m ³ N				
換気空調設備			0.00054 ng-TEQ/m ³ N				
分析設備			0.000040 ng-TEQ/m ³ N				
ばいじん		No.1 プラズマ炉	<0.002g/m ³ N	0.15 g/m ³ N	0.15 g/m ³ N		
		No.2 プラズマ炉	<0.002 g/m ³ N				

要素	調査項目	結果 (年間最大値等) (0内は日間平均の最大値)	管理目標値等 (0内は日間平均)	規制値 (参考)	今年度 測定頻度
	硫黄酸化物	マ炉 No.1 プラズマ炉	0.00360	K 値 3.2 以下	K 値 4.5
		マ炉 No.2 プラズマ炉	0.00360		
	窒素酸化物	マ炉 No.1 プラズマ炉	93 cm ³ / m ³ N	250cm ³ /m ³ N	250cm ³ /m ³ N
		マ炉 No.2 プラズマ炉	100cm ³ / m ³ N		
	塩化水素	マ炉 No.1 プラズマ炉	95mg/m ³ N	700mg/m ³ N	700mg/m ³ N
		マ炉 No.2 プラズマ炉	10mg/m ³ N		
排水	当初	pH	7.5~7.7	5.8~8.6	5.8~8.6
		SS	5 (4) mg/l	30 (20) mg/l	200 (150) mg/l
		BOD	2.1 (1.7) mg/l	20 (15) mg/l	20mg/l
		COD	8.9 (7.6) mg/l	80 (60) mg/l	160 (120) mg/l
		全窒素	7.1 (7.0) mg/l	60 (30) mg/l	120 (60) mg/l
		全燐	0.30 (0.28) mg/l	8 (4) mg/l	16 (8) mg/l
		n-ヘキサン抽出物質	<1mg/l	5 mg/l	5mg/l
	増設	pH	7.7~7.8	5.8~8.6	5.8~8.6
		SS	4 (3) mg/l	30 (20) mg/l	200 (150) mg/l
		BOD	3.1 (2.9) mg/l	20 (15) mg/l	20mg/l
		COD	4.1 (4.1) mg/l	80 (60) mg/l	160 (120) mg/l
		全窒素	5.6 (5.5) mg/l	60 (30) mg/l	120 (60) mg/l
		全リン	0.068 (0.066) mg/l	8 (4) mg/l	16 (8) mg/l
		n-ヘキサン抽出物質	<1mg/l	5 mg/l	5mg/l

騒音	朝/昼間 夕/夜間	敷地境界 東側北端	56dB / 56dB 56dB / 56dB	昼間 ≤70dB 朝・夕 ≤65dB 夜間 ≤60dB	—	年 1 回
振動	昼間/夜間	敷地境界 東側北端	42dB / 39dB	昼間 ≤70dB 夜間 ≤60dB	—	年 1 回
悪臭	アセトアルデヒド	排気第 3-1 系統 敷地境界風下	<0.004ppm <0.004ppm	0.05ppm	0.1ppm	年 1 回
	トルエン	排気第 3-1 系統 敷地境界風下	<0.5ppm <0.5ppm	10ppm	30ppm	
	キシレン	排気第 3-1 系統 敷地境界風下	<0.05ppm <0.05ppm	1ppm	2ppm	
	プロピオン酸	排気第 3-1 系統 敷地境界風下	<0.0005ppm <0.0005ppm	0.03ppm	0.07ppm	
	ノルマル酪酸	排気第 3-1 系統 敷地境界風下	<0.0005ppm <0.0005ppm	0.001ppm	0.02ppm	